



NPO法人「そらいろ」の取り組み

障害のある方々と共に、地域で安心して暮らせる社会を目指したい

緑が濃くなり、すっかり夏色になりました。しかし、いまだに新型コロナウイルスの感染拡大が治まらず、皆様には日々不自由な生活を余儀なくされていることと思います。

ところで、2015年6月に開設した「そらいろ」は、満六歳になりました。宇部市からの委託を受け、当初は、宇部フロンティア大学が運営し、発達障害等に関する市民の皆様の身近な相談の場として開設しました。すべての年齢層の方々やご家族に対する個別相談および発達障害についての理解を深めることを目的とした講演会・研修会を行い、徐々に活動内容の拡大充実を図りました。

開設3年目頃からは、それまで大半を占めていた幼児期・学童期の相談から成人期の方々の二次障害や就労に関する相談が増加しました。そこで、福祉施設への同伴訪問や出前での研修会・相談会、障害をもつ方々を支援するネットワークの一員としての活動、そして、親支援の「ペアレントトレーニング講座」に加えて、「支援者向けペアレントトレーニング講座」の開催と活動内容も変化しています。運営主体も、開設5年目には、「特定非営利活動法人メンタルヘルス研究所」に移行しましたが、その歩みの中で、独自の柔軟性のある活動を展開することを目指して、今回、「特定非営利活動法人そらいろ」として独立することになりました。私共が目指すのは、「共生社会の実現」です。「そらいろ」の名の如く、“そらにはいろいろな色がある。ひとつにもいろいろな色がある。ひとりひとりの色を大切にしていきたい。” そんな思いを込め、これからも出会えた方々が心地よく相談できる場として、また、孤立させないよう寄り添い・つながることを他の機関の皆様と共に力を合わせて進めて参りたいと思います。

そのための現在の主な活動には、①個別相談・支援（直接・電話およびアウトリーチ）と他機関との連携・協働、②グループでの支援（障害を持つ方同士の交流会、障害を持つ方の家族の交流会など）、③発達障害の理解と対応についての研修会・相談会（保育園や幼稚園、事業所に巡回）、④発達障害児へのペアレントトレーニング講座、⑤講演会の開催、などを行います。

現在のコロナ禍では、対面での大人数の研修会は難しいですが、Webや小人数で感染防止対策を徹底した上で研修会を実施しています。どうぞ、御遠慮なくお問い合わせください。

私たち、職員一同、多くの住民のみなさまの笑顔や元気につながるようお手伝いできることを願っています。また、そらいろのホームページ・ブログなどもご覧ください。お役に立つ情報を提供しています。



講演会のご報告

2021年2月13日(土)に「発達障害を持ちながら地域で生きるということ」というテーマで、オンライン講演会を開催しました。

そらいろ初のオンラインでの開催でしたが、約100名の方にご参加いただきました。ありがとうございました。



第1部では、山口県立宇部西高等学校の青砥英志先生をお招きして「発達障害の理解と支援～合理的配慮の具体例～」のタイトルでご講演いただきました。先生がこれまで関わってこられた具体的な事例をもとにお話いただき、大変参考になりました。(具体的な事例のため、資料をお配りできず申し訳ありません)

第2部では、そらいろセンター長の高田晃より「発達障害を持ちながら地域で生きるために我々ができること」というタイトルで講演しました。どうしても『この人は●●な障害があるから▲▲の支援をしよう』と型にはめて関わってしまいそうになりますが、『その人の特性に合った支援を』という言葉は忘れてはならないな…と痛感しました。

アンケートより抜粋

- 支援の幅が広がった。
- 高校の通級や支援者の取り組みについて
知ることができて良かった。
- 生徒との信頼関係を構築していくとともに、一人ひとりの特性を踏まえ、対象の生徒ともしっかり話をしながら対応を考えて行きたいと思った。



今年度は秋頃にオンライン講演会を開催予定です。現在絶賛準備中ですので、詳細が決まりましたら、ホームページ・Facebookなどに掲載します。ぜひご参加くださいね。

自助グループ紹介

カモミール

～発達に特性のあるパートナーを持つ女性の会～

発達障害のあるパートナーとの関係に悩んでいる方たちが集う場です。それぞれの想いを語り合い、分かちあうことを目的としています。そして、安心して話せることを大事にしています。いろいろな意見や情報をやりとりしますが、ご自分にとって力になるものだけを持ち帰ってください。

★当センターは、他にも自助グループが3つあります。順次、ご紹介の予定です。ご相談後のフォローアップとしての参加をお勧めしておりますので、ご希望に添えない場合もあります。

忘れられない出会い

初めて相談に来られたAさん、緊張が強くて、手が震えておられました。ところが、2回目の面接の時、「僕の居場所ができました」と、細い声でつぶやかれたのです。その次の面接では「そらいろという味方ができました」と、語られました。長い時間がかかりましたが、その方は、今、思いがけないほどのチャレンジをしておられるのです。

自分のことを分かろうとする人が、世の中でたった一人でもいてくれること。それで、心が安定するし、無限の可能性が広がるのではと思った瞬間でした。忘れられない出会いです。

宇部市発達障害等相談センターそらいろ
(宇部市多世代ふれあいセンター5階)
TEL: 0836-43-6777

ube-sorairo.com/

検索



←Facebook
QRコード